



01



女性職員を中心に行った意見交換会

01

茨城県央地域の素材を使ったスイーツ 「あす旅ショコラ」

茨城県央地域の9市町村、水戸市・笠間市・ひたちなか市・那珂市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町・東海村の観光関連部署に所属する女性職員の声を集めて、地域の素材を使ったスイーツを作りました。

笠間市の栗、ひたちなか市・那珂市・東海村(ほしいも協議会)のほしいも、城里町のお茶を使用した県央スイーツ「あす旅ショコラ」は、2月6日(土)からグリュイエール等で販売予定です。

詳しくは、いばらき県央地域観光協議会の情報発信サイト「あす旅」ホームページをご覧ください。

<http://www.ibaraki-kenou.com/>



03

大阪府貝塚市と 災害時相互応援協定を締結

1 / 7



貝塚市の藤原市長と画面越しに握手をする山口市長

笠間市は大規模災害発生時において同時に被災しにくい遠隔地自治体である大阪府貝塚市と「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

被災した際に、独自では十分な応急復旧対策ができない場合、職員の派遣や食料、飲料水、生活必需品など、必要な人材や物資を提供しお互いを支援していくものです。

締結式は、新型コロナウイルス感染症対策として、Web完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」と、Web会議システム「Zoom」を活用して、非対面、非接触の形で行いました。

02

新たな下水道施設を見学

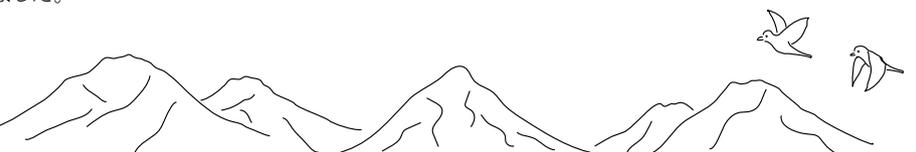
1 / 12



下水道施設を見学する参加者の皆さん

浄化センターともべで行っていた汚水処理施設の増設工事が完了し、新しい施設の見学会が行われました。

この施設は、汚水を微生物の力によって分解し、きれいな水にして涸沼川に放流する下水道施設で、市民の方など約50名が下水処理をするタンクの内部や最終沈殿池設備などを見学しました。



05

子どもたちが
笑顔で暮らせるように

12/23



左から、笠間市社会福祉協議会 松田局長、有限会社三共金属工業所 鈴木社長

有限会社三共金属工業所より寄附をいただきました。子どもたちのためにと毎年寄附をいただいている、鈴木社長は「子どもたちへのクリスマスプレゼントとして、役立ててください」と話されました。

いただいた寄附は、一人親家庭や遺児の家庭の支援などに活用させていただきます。ありがとうございます。

04

パーティーを
寄附いただきました

10/12



左から、北川根小学校 荘司校長、(株)関東創建代表取締役 萩田さん

北川根小学校校長室にて、パーティーの贈呈式が行われました。当日は、(株)関東創建代表取締役 萩田宗太郎さんが来校され、透明なアクリル板の机上用パーティーション270枚を寄附していただきました。

現在、図書室やパソコン室等の特別教室や職員室等で、大切に使用させていただいています。ありがとうございます。

07

診療・検査医療機関
への支援

12/23



県立中央病院への寄付の様子

茨城県では、インフルエンザ流行期に発熱患者が地域で適切な診療・検査が受けられるようにするため、発熱者の診療・検査を行う医療機関を「診療・検査医療機関」として指定しています。

「診療・検査医療機関」として指定された市内医療機関を支援するため、笠間市医師会及び茨城県立中央病院に、笠間市から医療用のエプロンやグローブ、フェイスシールドなどの支援物資をおくりました。

06

地域の安心・安全のために

12/4



左から、笠間遊技場組合の東原組合長、山口市長

笠間遊技場組合の東原組合長から、「安全で安心なまちづくりのために活用していただきたい。」と30万円の寄附をいただきました。

笠間遊技場組合からは、平成22年度から寄附をいただいている、その寄附等で設置した防犯カメラは、まちなかの犯罪抑止となり、また市内外で発生した数々の事件の捜査に役立てられています。

毎年の寄附に心から感謝申し上げます。